



NITO アルミキャビネット 屋外遮光板付タイプ ARA-D

取扱説明書




お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意





安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。





 警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
 注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

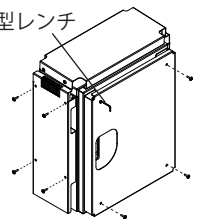
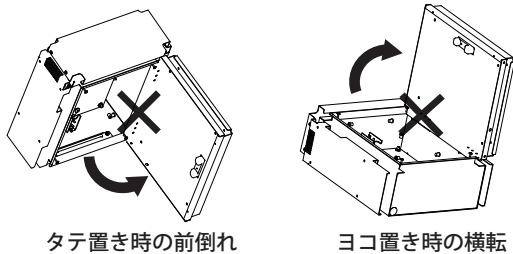
お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

-  注意する
-  してはいけない
-  必ず守る



■施工上のご注意

 警告	
 アースせよ	接地端子を利用して、アース接続を必ず行ってください。感電の原因になります。
	製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。キャビネット・遮光板が変形し、落下・けがの原因になります。
	十分な強度のある壁面に確実に固定してください。落下・けが・故障の原因になります。
	電気工事(取付、施工)は有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。
	電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守してください。故障・感電・けがの原因になります。



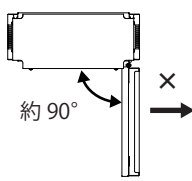

 注意							
	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。へこみや歪みが発生し、強度の低下の原因になります。						
	本製品を固定していない状態でドアを開けないでください。ドアの重みで本製品が転倒し、けがや故障の原因になります。						
	使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締付けが不十分な場合、破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮光板取付ねじ M5×16</td> <td>1.8~2.5</td> </tr> <tr> <td>+六角アースボルト M6×15</td> <td>3.0~4.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	遮光板取付ねじ M5×16	1.8~2.5	+六角アースボルト M6×15	3.0~4.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
遮光板取付ねじ M5×16	1.8~2.5						
+六角アースボルト M6×15	3.0~4.0						
	設置の際は、遮光板固定部を必ず増締めしてください。締付けが不十分な場合、遮光板の脱落などによりけがのおそれがあります。						
	遮光板への過剰な荷重は避けてください。変形するおそれがあります。						
	遮光板取付けの際は、防水キャップは確実に奥まで差込んでください。雨水が浸入し内部機器の故障や誤動作の原因になります。						
	強風を受ける場所、振動がある場所で使用する場合は、遮光板固定部に別途ゆるみ止め対策を施してください。破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。						



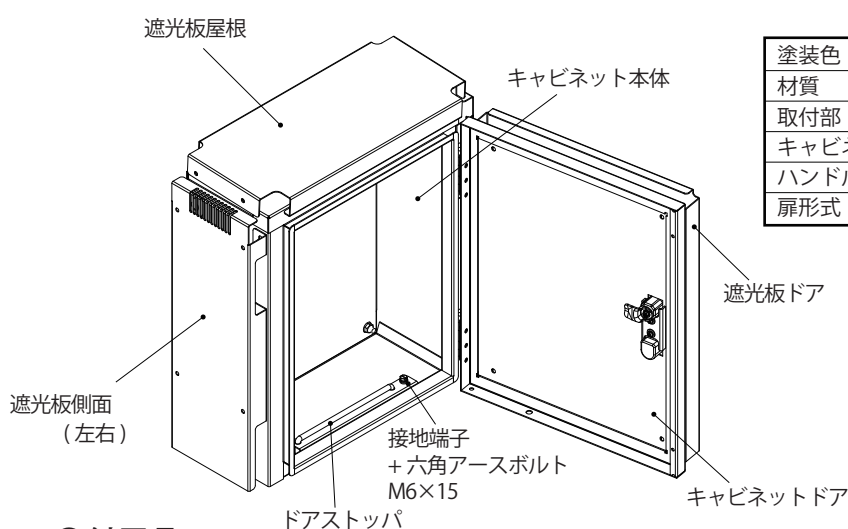
■使用上のご注意

 警告	
	長期間の使用で取付部(ねじ、ナット)などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルクにて増締めをしてください。破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。

⚠ 注意

 指に注意	<p>扉を勢よく閉めないでください。指を挟みけがの原因になります。</p>	<p>強風下ではドアを開けた状態で作業を行わないでください。強風にあおられ、ドア・遮光板およびドアストップの変形・破損の原因になります。</p>
	<p>製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。キャビネット・遮光板が変形し、落下・けがの原因になります。</p> <p>次のような場所では使用しないでください。故障・けがの原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高温となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ（電界、磁界）の強い場所 ・導電性粉塵（カーボン繊維・金属粉など）のある場所 ・有機溶剤のかかる場所 ・塩分を多く含んだ場所 	<p>ドアの開閉角度は約 90°です。ドアを開けた状態で右図の矢印方向にさらに荷重を掛けないでください。蝶番部およびドアの変形・破損の原因になります。</p> 
	<p>ハンドルのシリンダーにキーを差した状態で、キーに強い衝撃や荷重を掛けないでください。キー・シリンダーの破損の原因になります。</p> <p>シリンダーの施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引き抜かないでください。キー・シリンダーの破損の原因になります。</p>	<p>ドア開放時には必ずボデー下に設置されているドアストップをドアに掛けて固定してください。ドアが閉まり、けがの原因になります。</p> <p>ハンドルの施錠・解錠する頻度が多い場合は、シリンダーに定期的に鍵用潤滑剤を塗布してください。キーの抜き差しが硬くなるおそれがあります。</p>

■各部の名称・仕様

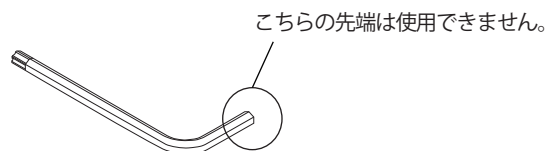


屋外用：IP54 (カテゴリー 2)

塗装色	ライトベージュ塗装 (5Y7/1)
材質	アルミ
取付部	木製基板 (15mm)
キャビネット板厚	ドア1.5mm ボデー 1.5mm 遮光板1.5mm
ハンドル	防水平面ハンドルH-85
扉形式	片扉

●付属品

名称	数量
キー (キー No.N200)	1 コ
遮光板取付ねじ用工具 (L 型レンチ)	1 本
遮光板取付ねじ M5×16	16 本
防水キャップ (ゴム製)	16 コ
取扱説明書 (本紙)	1 部



遮光板取付ねじ用工具 (L 型レンチ)

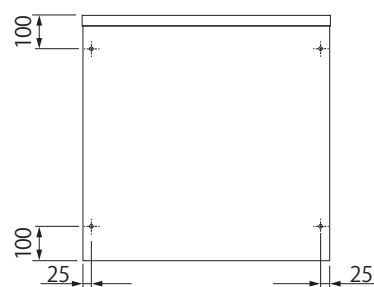
■取付方法

キャビネットを設置する際は、ボデー背面に穴加工した後に取り付けてください。

ご注意

穴加工をする際は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去してください。

(単位: mm)



取付穴推奨位置

■使用方法

●ハンドルの開閉方法

- 【開け方】 1. 取手下の PUSH 部を押してください。取手が飛び出します。(図 1、2)
2. 取手を握り、矢印(シール)の方向へ回し、ドアを開いてください。(図 3)

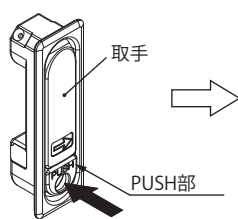


図 1

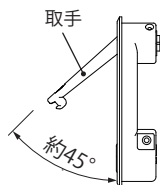


図 2

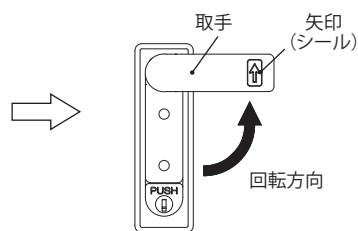


図 3

- 【閉め方】 1. 取手を握り、矢印(シール)と反対方向へ回し、ドアを閉めてください。(図 4)
2. 飛び出している取手を本体側に押し込んでください。(図 5、6)

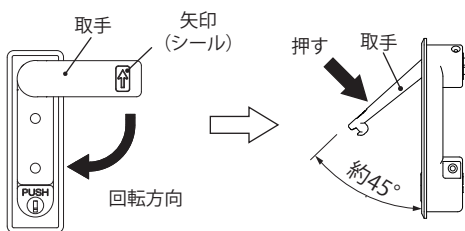


図 4

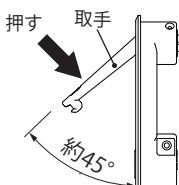


図 5

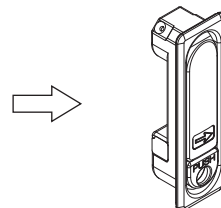
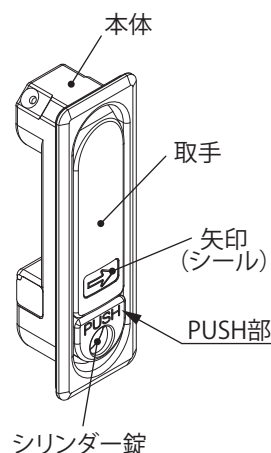


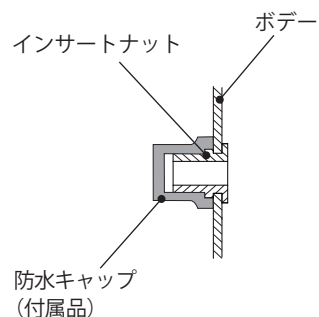
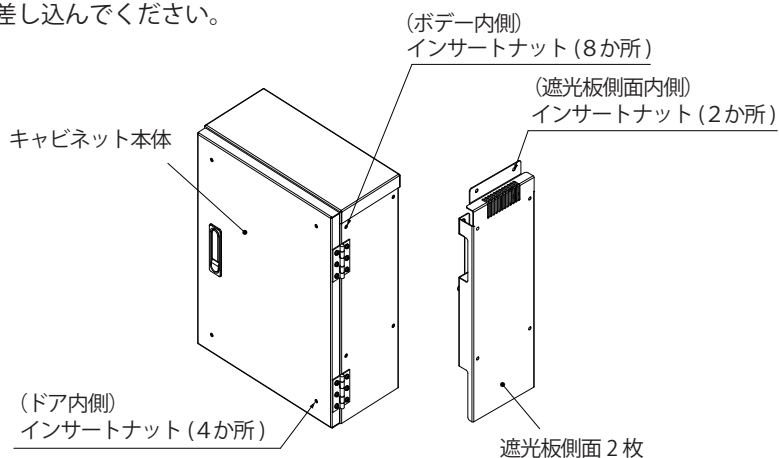
図 6



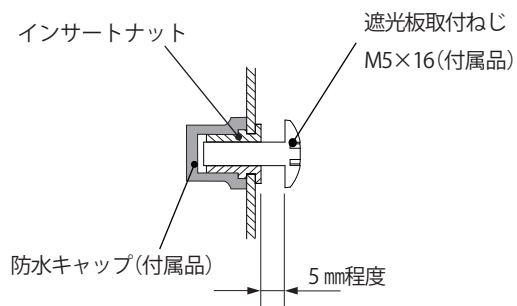
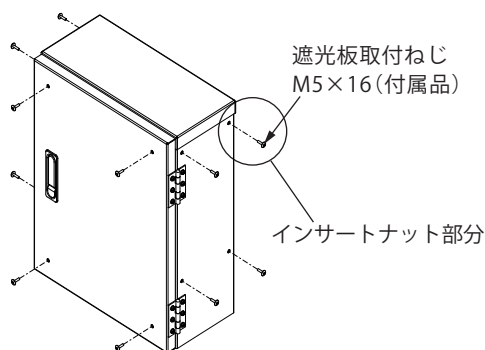
■遮光板取付方法

キャビネット設置後でも取付け可能です。

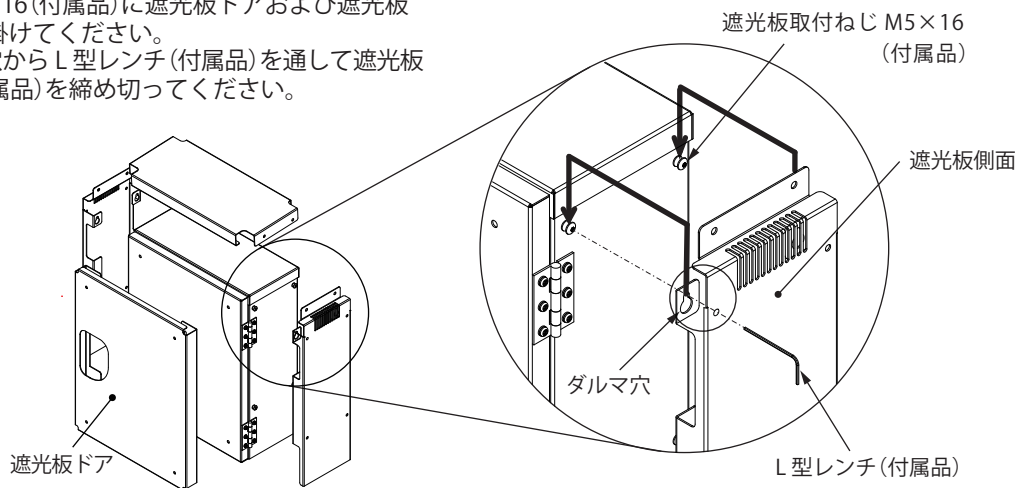
1. インサートナットに防水キャップ(16 か所) (付属品)を確実に奥まで差し込んでください。



2. L型レンチ(付属品)を使用し、キャビネット外面のインサートナット部分(12か所)に、遮光板取付ねじ M5×16(付属品)を 5mm程度空けた状態になるように取り付けてください。



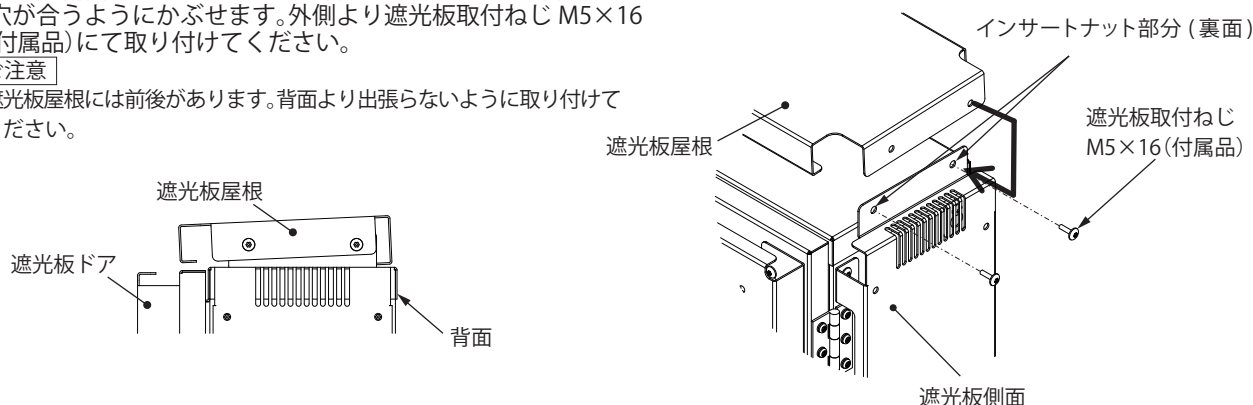
3. 遮光板取付ねじ M5×16 (付属品)に遮光板ドアおよび遮光板側面のダルマ穴を引掛けてください。
遮光板の外側にある穴からL型レンチ (付属品)を通して遮光板取付ねじ M5×16 (付属品)を締め切ってください。



4. 遮光板側面のインサートナット部分に遮光板屋根の側面の穴が合うようにかぶせます。外側より遮光板取付ねじ M5×16 (付属品)にて取り付けてください。

ご注意

遮光板屋根には前後があります。背面より出張らないように取り付けてください。



5. 再び遮光板を取り外す際は、取付けと逆の手順にて取り外してください。

注意

使用するねじなどは指定されたものを使用してください。
取付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。
締付けが不十分な場合、破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
遮光板取付ねじ M5×16	1.8~2.5

設置の際は、遮光板固定部を必ず増締めしてください。
締付けが不十分な場合、遮光板の脱落などによりけがのおそれがあります。

強風を受ける場所、振動がある場所で使用する場合は、遮光板固定部に別途ゆるみ止め対策を施してください。
破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL (0561) 64-0152

- お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2019年8月
B451425921
SK-074B

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201 番地